

科目名	中級原価計算	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群	
			経済学部	□ 必修 ■ 選択
英文表記	Cost accounting of secondary grade	開講年次	□ 1年 ■ 2年 □ 3年 □ 4年	
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中	
ふりがな	さとう もとじ	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	佐藤 元治	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用	
授業のテーマ	日商簿記検定試験 2 級・工業簿記			
到達目標	3 年次までに日商簿記検定試験 2 級合格を目指す			
授業概要	「工業簿記」に続いて、日商簿記検定試験 2 級レベル工業簿記を学ぶ			
授業計画				
第 1 回	総合原価計算－総合原価計算の特徴 月末仕掛品原価と完成品総合原価の計算（平均法と先入先出法）など			
第 2 回	総合原価計算－等級別総合原価計算 組別総合原価計算			
第 3 回	総合原価計算－工程別総合原価計算			
第 4 回	標準原価計算－標準原価計算の意義 標準原価計算の手続 原価標準の設定と標準原価カードなど			
第 5 回	標準原価計算－標準原価の勘定記入			
第 6 回	標準原価計算－原価差異の会計処理			
第 7 回	原価・営業量・利益関係の分析－原価・営業量・利益関係の分析（CVP 分析）とは CVP 図表など			
第 8 回	原価・営業量・利益関係の分析－貢献利益概念 安全余裕率と損益分岐点分析 経営レバレッジ係数			
第 9 回	原価予測の方法－原価態様（コスト・ビヘイビア）による分類 費目別精査法			
第 10 回	原価予測の方法－高低点法			
第 11 回	直接原価計算－直接原価計算の意義と目的 直接原価計算の方法と記帳 期間損益計算の改善など			
第 12 回	直接原価計算－固定費調整 CVP 分析への役立ち			
第 13 回	製品の受払い			
第 14 回	営業費計算			
第 15 回	工場会計の独立			
第 16 回	定期試験			
授業時間外の学習	予習復習の徹底（授業前に必ずテキストを読んでおくこと）、ポータルサイトに目を通しておくこと			
履修条件 受講のルール	なし			
テキスト	岡本 清（著，編集），廣本 敏郎（著，編集）（2025）『検定簿記講義/2 級工業簿記（2025 年度版）』中央経済社 ※最新版（2025 年版）を入手すること			
参考文献・資料	滝澤ななみ（2025）『スッキリわかる 日商簿記 2 級 工業簿記 2025 年度版』TAC 出版			
成績評価の方法	授業中の議論への参加・貢献、課題・定期試験の結果を総合して判断する。 ※出席回数が規定に満たなかった場合、その他納入金未納の場合は試験を受けることができません。			
オフィスアワー	月曜 14：40～16：10 水曜 13：00～14：30（時間割確定後変更の可能性有）			
成績評価基準	秀(100～90 点)、優(89～80 点)、良(79～70 点)、可(69～60 点)、不可(59 点以下)			
実務経験及び実務を活かした授				

業内容	
学生へのメッセージ	授業の進度に合わせて、テキスト・参考文献の問題を必ず解いてください。その都度問題演習していくことが簿記の習得には欠かせません。